

事務事業名		補装具費支給事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	障がい福祉係	担当課長名	青村裕子	
	施策	2 障がい者の社会参加と自立の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 日常生活支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4021	一般	3	1	2	補装具費支給事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成18年度～年度		根拠法令等	障害者総合支援法、佐野市補装具費の代理受領に係る補装具業者の登録等に関する要綱					
	実施方法		直営		事業分類		現金・現物給付事業				
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)									
補装具が必要な方からの相談、申請により、判定、補装具費の支給の事務を行う。業者との補装具費の代理受領の契約を締結、円滑な補装具費の支給を実施。			事業概要と同じ。		活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			補装具費の支給数		件	136	116	140	140	140		
			補装具費の修理数		件	98	80	100	100	100		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
補装具費を支給することで身体の機能の改善が期待される手帳所持者、難病患者等。			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
補装具費の支給対象となる方(申請者)			人	234	196	240	240	240				
目的												
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完・代替し、日常生活における社会参加ができる。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
補装具費の支給により改善する障害者数/申請者数			%	100	100	100	100	100				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
自立した日常生活が送れる。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
日常生活用具及び補装具費等受給者数			件	2,687	2,704	2,800	2,850	2,900				

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円	11,603	9,650	10,977	10,977	10,977					
	県支出金	千円	5,802	4,825	5,488	5,488	5,488					
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	1,775	1,971	5,489	5,489	5,489					
	事業費計(A)	千円	19,180	16,446	21,954	21,954	21,954					
事業費の内訳	千円	補装具費	19,180	16,446	21,954	21,954	21,954					
人件	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2					
のべ業務時間	時間	420	420	420	420	420						
人件費計(B)	千円	1,634	1,655	1,655	1,655	1,655						
トータルコスト(A)+(B)	千円	20,814	18,101	23,609	23,609	23,609						

事務事業名	補装具費支給事業	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課	担当係	障がい福祉係
-------	----------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	身体障害者福祉法及び児童福祉法に基づき、日常生活や社会生活の向上を図るため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年10月から障害者自立支援法に基づく補装具費の支給となり、種目及び利用者負担にも変更が生じた。また、平成22年4月から非課税者の自己負担がなくなるなど制度が改正。平成25年4月から障害者総合支援法が定める障がい者の範囲に難病患者等が加わり、補装具費の支給対象。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特にない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
現状維持	現状維持により対象外。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	失われた部分を補い、必要な身体機能を得て、日常生活や就労をし易く、補装具費を支給することは自立と社会参加に繋がる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	必要とするサービスを必要な量だけ利用できるよう、一元化し提供するため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	医師の意見書に基づき、支給決定、法律に明記されている事務のため。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	サービス提供は、程度や内容をふまえて、個別に支給決定が行われるため。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない	理由・改善案	* 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	法令に定めがある事務のため、余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	平成22年度から他の障がい福祉サービス等を受給者と同じ国の基準に合わせ、市の単独助成分を廃止等、適正に実施。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	有する能力と適正に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な自立支援のための事業を総合的かつ計画的に行うことが、定められているため、廃止・休止はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			